

につせき ぬくもり通信

vol. **81**
2025 July

『人道』の赤十字精神に基づき、地域医療に貢献します。



目次 Contents

①〈診療科紹介〉

血液内科

高機能設備を備えた細胞治療室で
行われる安全な治療

②すずらん寄贈

③ロコトレ

～腹式呼吸・腹筋を鍛える～

④〈連携病院〉

吉松こどもクリニック

⑤インフォメーション&ニュース

⑥外来診療担当医表

高機能設備を備えた 細胞治療室で行われる 安全な治療

Profile

松山赤十字病院
血液内科 副院長

藤崎 智明 Tomoaki Fujisaki

1964年生まれ、福岡県出身。1989年に九州大学医学部卒業。九州厚生年金病院、唐津済生会病院、九州大学医学部附属病院、唐津赤十字病院、カナダプリティッシュコロンビア癌研究所などを経て、2000年に松山赤十字病院に内科副部長として赴任。2001年より内科部長。2018年より現職。

血液内科／【医師】6名【看護師】8名【事務】6名【DA】3名

治験や臨床研究に数多く参加し いち早く高精度な医療を提供

松山赤十字病院血液内科では、一般的な血球数異常などの疾患から「血液のがん」と言われる悪性のものまで、全ての血液疾患に対する診療を行なっています。

加齢が大きな起因である血液のがんは、高齢化に伴い患者さんの数は必然的

に増加しています。白血病や悪性リンパ腫の患者さんはもちろん、最近では多発性骨髄腫が増加傾向にあります。

「当院では、標準治療だけでなく、新薬の“治験”や臨床研究に力を入れています。もちろん、安全性を追求し、まずは患者さんの意思を第一に治療を行うことを基本としています」

『ニューイングランド・ジャーナル・オ

ブ・メディシン』や『ランセット』、『ランセットオンコロジー』などの医学雑誌に論文が掲載されました。当院が新薬を積極的に導入し、治療の標準化・最適化を図っていることが評価されたと考えています。

血液のがんの治療は、免疫療法の一種である細胞療法がメインになってきています。細胞を使った治療としては、他の人の骨髄を移植するものと自分自身の細胞を使うものがあります。当院では、かなり以前より二重特異抗体（がん細胞とT細胞を結びつけるタンパク質）といって、がんだと気づかず素通りしている免疫細胞をがんが無理やりくっつけて、がんであることを認識させ攻撃するという治療法を取り入れています。

「これは、抗がん剤などと違って吐き気や下痢、脱毛などに悩まされることがないため高齢者でも比較的取り入れやすい治療なのですが、高額であることがネックになっています。今後はこういった治療が主力になっていくでしょう」

『ニューイングランド・ジャーナル・オブ・メディシン』、『ランセット』、『ランセットオンコロジー』に掲載された論文



ADL (日常生活動作) を落とさないリハビリが極めて重要

血液の治療の最大の問題として、白血球を減らす治療が多いため、その間、菌やカビによる感染症のリスクが非常に大きいということが挙げられます。そこで重要なのが無菌室ですが、当院では「細胞治療室」という名前で、時代の流れに即した治療ができるような体制を整えています。

「新病院では、フロアの半分が無菌室になっており、ベッド数も14床に増えました(旧病院の2倍)。そこには50メートルほどの廊下があり、リハビリしやすいという大きなメリットがあります。さまざまな薬や治療法が開発され、患者さんが生存できる期間が延びました。入院患者さんの中には高齢の方も多く、ベッドにいる時間が長くなると足腰が弱ってADL(日常生活動作)が落ちてしまいます。せっかく病気が良くなり家に帰ることができても、元の生活に戻れないとなってしまうかもしれません。そこで重要になってくるのがリハビリです。入院中に患者さんの体力や生活習慣を細かくチェックし歩行などのリハビリを続け、入院前の生活に戻ることができる努力をしていただいています」

また当院では、造血細胞移植コーディネーター(HCTC)を配置し、多職種によるチーム医療を充実させ、より円滑な移植医療が行えるようにしています。患者さんやご家族のサポートをしながら、血液疾患診療における地域の基幹施設としての役割を果たしていきます。



血液内科カンファレンス

ANAグループさんから すずらんをいただきました



5月20日(火)、ANAグループのご厚意により、「すずらんの花」とANA社員の方からのメッセージやイラストがデザインされた「しおり」を寄贈いただきました。

この活動は昭和31年(1956年)から続いており、全国で70回目、当院で60回目を迎えました。

すずらんには「再び幸せが訪れる」という花言葉があり、受け取った患者さんは「とてもいい香りがする!」と笑顔になっていました。

すずらんに込められた思いが、患者さんやご家族の励みになりますように。



ロコモトレ

～腹式呼吸・腹筋を鍛える～



「運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態」のことをロコモティブシンドローム(ロコモ)といいます。運動器とは、身体を動かすために関わる組織や器管のことで、骨・筋肉・関節・靭帯・腱・神経などから構成されています。ロコモを予防するために、ロコモトレを始めましょう。



- ① 浅く腰掛けて、2秒程度息を吸い、軽く腹部を膨らませます。そして3秒程度息を吐きながら腹部をすぼめます。
- ② 背筋を伸ばした姿勢を保ち、頭が上から引っ張り上げられているイメージを持ちます。
- ③ 体を反らずにリラックスした状態で腹式呼吸を1セット10回、1日2～3セット行いましょう。

運動中に痛みを感じた場合はすぐに中止してください。
無理をせず、痛みのない範囲で、ロコモトレを行いましょう。

吉松こどもクリニック

右：吉松 卓治 院長
左：吉松 誠 副院長



吉松こどもクリニック

このコーナーでは、患者さんが地域でより良い医療を受けられるよう、当院と連携・協力している医療機関をご紹介します。

- 住 所：愛媛県松山市中一万町7-2
- 電 話：089-945-9035
- 休 診 日：木曜午後、祝祭日、第1・3・5日曜
- 診療科目：小児科

2025年5月に「吉松こどもクリニック」を開業いたしました。これまで「吉松小児科」として診療を行ってまいりましたが、院長の継承に際し診療所を建て替え、松山赤十字病院から徒歩圏内の松山市中一万町で引き続き診療しております。

当院のコンセプトは「お子様とご家族に寄り添う診療」で、多様化し価値観も様々な現代において、それぞれに最良の診療やサポートが出来るよう診療体制を整えております。

感染対策として半個室型の待合や非感染症患者のための待合エリア、専用診察室を設けております。待ち時間、医院滞在時間の短縮のため複数医師での診察日を設けたり、web予約・受付・問診も利用可能です。

超音波検査やレントゲン、血液検査やアレルギー検査など自院で完結できる検査機器も活用し、お子様やご家族に寄り添った診療を心がけておりますが、重症疾患や精密検査を要する場合には松山赤十字病院をはじめ連携施設へスムーズにご紹介できる体制となっております。

毎週土曜午後、第2、4日曜の午前中にも診療を行っておりますので、急な発熱や平日に相談できなかった事項について受診をご検討下さい。

皆様のご来院をお待ちしております。

チーム医療紹介

- Team Medical Care -



術後疼痛管理チーム (APS: Acute Pain Service)

術後のより良い疼痛管理は、早期離床や術後合併症の減少、入院期間の短縮、患者満足度を向上させるとされています。当院では常勤麻酔科医、手術後の患者の疼痛管理に係る所定の研修を修了した薬剤師、看護師、臨床工学技士により構成され、対象患者の術後の鎮痛効果や副作用などを評価し、鎮痛薬の追加や変更、副作用治療、合併症のフォローアップを行っています。



患者の皆様の権利

私たちは、患者の皆様の権利を尊重した医療の提供に努めます。

①人権を尊重される権利

一人の人間として、その人格、価値観などを尊重される権利があります。

②プライバシーを保護される権利

院内でのプライバシーが守られる権利、診療の過程で得られた個人情報などの秘密が守られる権利があります。

③公平で最善の医療を受ける権利

良質な医療を公平に受ける権利があります。

④医療に関して知る権利

診療に関して、理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、診療に関する情報について聞かない権利もあります。ご自分の診療記録(カルテ)の開示を求める権利があります。

⑤医療行為について選択し決定する権利

十分な説明と情報を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で選択、または拒否する権利があります。この病院以外での診療を希望する権利、他施設の医師の意見を聞く権利があります。(セカンドオピニオン)

こどもの権利

- あなたは、病気や年齢に関係なく、人として大切にされます。
- あなたは、あなたのからだや病気に関することが、他のひとに伝わらないように守られます。
- あなたは、病気になったときには、あなたにとってもっとも良いと考えられる医療を受けることができます。
- あなたは、病気のことや治す方法について、わかりやすい方法で何でも説明を受けることができます。
- あなたは、病気のことや治す方法について、自分の意思や意見を伝えることができ、その意思や意見を尊重されます。
- あなたは、医療を受けるときでも、できる限り家族といっしょにいられます。
- あなたは、入院していても、年齢や症状にあった遊びや勉強をすることができます。
- あなたは、いつでも自分らしく健やかでいられるように、安心・安全な環境で生活できるよう心身ともに支えられます。

赤十字活動資金へのご協力をお願いします。



赤十字のさまざまな人道支援活動を継続的に行うためには皆さまからの寄付が必要です。ご協力よろしくお願いします。

お問い合わせ先：
日本赤十字社愛媛県支部
(☎089-921-8603)

基本方針

- ①安全文化 安全な医療を最優先とし、医療の質向上に努めます。
- ②地域連携 高度な急性期医療を実践し、地域の連携に努めます。
- ③災害医療 災害医療に対応し、国際活動への貢献に努めます。
- ④人材育成 職場環境を整備し、人材の確保と育成に努めます。
- ⑤健全経営 安定した経営基盤を構築し、健全化に努めます。

検索

外来診療担当医表

再診…全診療科予約制です

		月	火	水	木	金		
●内科								
総合内科		宮上(新山)	新山	藤谷(新山)	越智(岡田)	新山		
糖尿病 内分泌	1 診	岡田	近藤	近藤	近藤	吉田		
	2 診	山本	八島	岡田	山本	山本		
	3 診	吉田	—	—	—	八島		
高血圧		—	福岡	福岡	福岡	—		
血液		藤崎 上田(坂本) 浦田	上田 坂本 松原(藤崎)	藤崎 上田 徳山	藤崎 浦田 松原(上田)	徳山 藤崎 前嶋(藤崎)		
糖尿病教室		毎週水曜日10:00～12:00(糖尿病チーム)						
●肝胆膵内科(肝胆膵センター)								
午前	前	畔元 越智・渡邊	横田 越智・田中	畔元 越智・天野	横田・今井 天野・曹	横田 田中・今井		
午後	後	畔元・越智・天野	横田・田中	畔元・天野	横田・今井・天野	横田・田中・今井		
●消化管内科(胃腸センター)								
外来 部門	午前	新患兼院外紹介	蔵原	池上	池上	蔵原	白井	
		再診予約兼院内紹介	村上	蔵原・飯田	吉田	白井	永田	
		炎症性腸疾患	野坂	—	浅野	—	山本	
	午後	新患兼予約	村上	飯田	吉田	山本・浦岡	永田	
			炎症性腸疾患	野坂	—	飯田	—	山本
		検査部門	午前	上部消化管内視鏡およびX線造影検査				
午後	小腸、大腸内視鏡検査および内視鏡治療							
●循環器センター								
循環器内科	新患・再診	堀本	古川	盛重	松坂	大高		
	予約	午前	上甲	盛重	鎌田	堀本	—	
		午後	—	—	—	—	松坂	
心臓血管外科		午前	安恒	—	梅末	—		
		※月曜日はペースメーカー外来です。						
		※水曜日は9:30から診察いたします。						
●呼吸器センター								
呼吸器内科	再診	茅田・米田 梶原	兼松	甲田・平山 牧野	梶原	佐原		
	新患(外来)	甲田	平山	米田	牧野(1・3・5週) 佐原(2・4週)	茅田(1・3・5週) 梶原(2・4週)		
	新患(入院)	平山	松木	佐原	茅田	松木		
※水曜日の新患(外来)は9:30から診察いたします。								
呼吸器外科	再診	—	吉田・河野	—	河野	吉田		
	新患(外来)	—	担当医	—	竹之山	竹之山		
検査・手術		手術	気管支ファイバー	手術	気管支ファイバー(手術)	気管支ファイバー		
●腎臓内科(腎センター)								
初・再診		上村・角	上村・沖永	手術日	上村・岡	岡・木船		
腹膜透析外来		岡(1週)	大田(1週) 岡(2・3週) 畑中(4週)	—	藤本(1週) 木船(3週)	角(2週) 上村(3週) 大賀(4週)		
※緊急以外のPTAは火・木・金曜日にご紹介ください。								
●脳卒中・脳神経センター								
脳神経内科	午前	池添・坂上・喜友名	池添・玉井・藤原	池添・玉井・喜友名	池添・坂上・藤原	藤田・吉村・喜友名		
	午後	—	—	もの忘れ外来	—	—		
※もの忘れ外来:完全予約制(1日最大1名)。紹介状をお持ちの患者さんのみ診察いたします。(救急日を除く)								
脳神経外科		谷口・福田	渡邊・堂脇・武智	手術	谷口・福田	渡邊・堂脇・武智		
※水曜日は手術日につき紹介状をお持ちの緊急患者さんのみ担当医が診察いたします。								
●小児科								
		河上・相原 小児循環器(1・3週) 青井・眞庭	小林・大平 渡邊(1・3週PM) 眞庭	河上・鈴木 浦田 上田(漢方)	小林・大平 上田(内分泌) 眞庭	相原 浦田 江口(1週PM)		
●産婦人科								
産科	午前	森下・瀬村	平山・本田	田中・瀬村	藤井・高杉	梶原・行元		
婦人科		高杉・藤岡	藤井・梶原	行元・栗原	森下・瀬村	平山・栗原		
婦人科	午後	藤岡	本田(新患のみ)	—	—	高杉		
●乳腺外科								
午前	前	西山(再診)	西山(AM-PM)	西山(AM-PM)	—	西山		

※担当医は都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。(令和7年7月1日現在)

		月	火	水	木	金
●外科						
午 前		信藤(消)	皆川(肝) 木村(肝)	南(消)・伊勢田(肝) ストーマ外来	西崎(肝) 梶原(消)	矢野(消)
午 後		—	ストーマ外来	—	—	緩和ケア外来
●血管外科						
		山岡 黒瀬 松田(AM手術) (PM再診)	—	—	山岡 黒瀬(AM手術) (PM再診) 松田	—
●臨床腫瘍科						
午 前		白石・是久	白石・是久	白石・是久	白石・是久	白石・是久
午 後		第4がんゲノム 医療外来(山本)	—	白石・是久 (新患)14:00～	—	白石・是久 (新患)14:00～
●小児外科						
午 後		—	野口	—	—	—
●整形外科						
		大前(肩) 大島(股) 須賀(膝) 金光(足)	江口(膝) 住吉(脊) 須賀(膝)	梶原(手・肘) 大前(肩) 江口(膝)	大島(股) 住吉(脊) 大森	梶原(手・肘) 金光(足) 宮崎
※(手)手の外科、(肘)肘関節外科、(脊)脊椎外科、(膝)膝関節外科、(肩)肩関節外科、(股)股関節外科、(足)足関節外科						
※予約患者さん及び紹介状をお持ちの初診患者さんのみ診察いたします。						
●リハビリテーション科						
		田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)
●リウマチ科(リウマチ膠原病センター)						
リ ウ マ チ 科		水木	手術	水木・大口	水木	大口
内 科		児玉・三嶋	児玉・鍋嶋	三嶋	児玉・三嶋	鍋嶋・堀江
●泌尿器科						
午 前		(担当医)	矢野 林 野田 松崎	矢野(1・3・5週) 林 野田(2・4週) 松崎 小児泌尿器科(2・4週)	(担当医)	(担当医)
		—	—	—	—	—
午 後		—	予約検査	予約検査	—	第13ストーマ外来
※月・木・金曜日は手術日につき上記の診療担当医が変更することがあります。						
※月曜日は手術日につき予約患者さんのみ診察いたします。						
※新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。						
●耳鼻咽喉科						
午 前		篠森・丸山・横木	上田・丸山・横木	担当医・有友	篠森・上田・丸山	担当医・有友
		—	—	手術	—	手術
午 後		—	補聴器(篠森)	手術	検査(透視)	手術
※新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。						
※火曜日の補聴器専門外来は予約制です。連携施設(耳鼻科)からの紹介患者さんに限ります。						
●眼科						
午 前		児玉・岡・担当医	田原・小川	上甲・田原・担当医	上甲・岡・依光	児玉・田原・小川
午 後		児玉・岡・担当医	田原・小川	上甲・担当医	上甲・岡	小川
※新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。						
●皮膚科						
		南	南	白井	南	南
※予約患者さん及び新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。						
●形成外科						
		庄野・井上	庄野・井上	庄野・井上	庄野・井上	手術
※金曜日は手術日につき外来診療はありません。						
●麻酔科						
		安部	—	安部(午前のみ)	—	安部・彭
※水曜日は予約患者さんのみ診察いたします。						
●心療内科・精神科						
※当面の間、外来診療については休診いたします。						
●放射線診断科						
新 患		菊池	菊池	菊池	菊池	菊池
予 約		松田	松田	松田	松田	松田
●放射線治療科						
		浦島	—	浦島	—	浦島
●歯科口腔外科						
歯 科 ・ 口 腔 外 科		寺門・兵頭・岩本	寺門・兵頭・岩本	兵頭	寺門・兵頭・岩本	寺門・兵頭・岩本
※歯科・口腔外科は紹介状をお持ちの患者さんのみ診察いたします。						
※水曜日は手術日につき初診の診療はありません。						

編集・発行

令和7年7月1日発行

松山赤十字病院

〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地

TEL 089-924-1111(代) FAX 089-922-6892

松山赤十字病院
ホームページ



松山赤十字病院
公式facebook



松山赤十字病院
公式Instagram

